平成27年度

障がいのある人への自立支援

この研修では、市町村の障がい者福祉施策にかかる現状と課題を確認し、障がいのある人が個人としての尊厳を持ち、その人らしい日常生活や社会生活を過ごすことができるよう支援するための施策を立案・実施する力を養成します。そして、障がいの有無に関わらず、誰もが共に安心して暮らすことができる社会について考えていきます。

研修のポイント

- ◆国の障がい者福祉政策の最新動向について学びます。
- ◆机上ではなく、現場を意識した障がい者福祉施策を考える力を養います。
- ◆自らの地域の実情に合った施策展開を行うための柔軟な思考力を養います。
- ◆演習等により、障がい者が個人として尊重される地域の未来像に向けた施策の改善案を検討します。

開　催　要　領

日　程	**平成28年1月18日(月)～1月22日(金)(5日間)** ※初日は入寮日です。入寮の受付は、14:00～15:30となります。日程の詳細は、次のページをご覧ください。
場　所	**全国市町村国際文化研修所**　JR京都駅より湖西線約15分　唐崎駅下車徒歩約3分
対　象	**市町村等の障がい者福祉担当職員** 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。 ※行政と協働実績のあるNPO職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご留意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります。)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。
募集人数	**50人** 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿　泊	**研修所宿泊棟(宿泊型研修)**　※外泊はできません。
経　費	**16,250円** 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	**平成27年12月14日(月)まで**
申込方法	**JIAMホームページ内「Web申込み」**からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。 詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団
全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部
〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号
TEL077-578-5932　FAX077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp　[ホームページ] http://www.jiam.jp

[研修の内容及び日程]

1/18（月曜日）

14:00～15:30 **入寮受付**

16:00～ **開講・オリエンテーション**

17:30～ **交流会**

夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

1/19（火曜日）

9:25～12:00 **【講義】障がいのある人への自立支援**
～障がい者福祉の最新動向と障がい者福祉関係法の今後～

上智大学総合人間科学部社会福祉学科　教授　**大塚　晃** 氏

障がい者福祉の最新動向及び障がい者関係法の今後についてお話しいただきます。

13:00～15:35 **【講義】地域（自立支援）協議会の活用**
～障がいのある人が暮らしやすい地域社会を目指した関係機関との連携～

滋賀県障害者自立支援協議会　事務局長　**中島　秀夫** 氏

障がいのある人への支援や地域移行を進めるためには、「地域（自立支援）協議会」を核に、医療、福祉、教育、就労等に関する地域資源を連携させ、ライフステージを通じて一貫した支援体制を構築することが不可欠です。

この時間は、「地域（自立支援）協議会」の役割やネットワーク構築について、また、都道府県・市町村（自立支援）協議会間の連携についてお話しいただきます。

15:50～17:00 **【課題演習】**　JIAM担当教授

事前課題等により受講者間で課題の共有を行います。

17:00～ **【課外学習】グループ討議（1～2時間程度）**

1/20（水曜日）

9:25～12:00 **【講義】発達障がい者支援とその取組**

日本発達障害者支援ネットワーク（JDDnet）理事長　**市川　宏伸** 氏

発達障がい者に対しては、ライフステージごとに分断されない支援が必要です。その支援方法についてお話しいただきます。

13:00～15:35 **【講義】障害者虐待防止法及び障害者差別解消法の適確な運用にむけて**

特定非営利活動法人　DPI（障害者インターナショナル）日本会議　事務局長　**佐藤　聡** 氏

障害者虐待防止法が施行され、また障害者差別解消法も平成28年4月に施行されます。この2つの法律を中心に、制定の背景や目指すところ、そして市町村としてどう対応していけばよいのかについて、お話しいただきます。

15:50～17:00 **【事例紹介】市町村の相談支援体制**

愛知県半田市福祉部地域福祉課　主査　**渡辺　富之** 氏

愛知県半田市障がい者相談支援センター　副センター長　**徳山　勝** 氏

半田市（人口約12万人）は、障がいのある方も住み慣れた地域でその人らしく暮らし続けていくことができるように、障がい者相談支援センターの設置による支援体制を構築されています。また、地域福祉課と連携しながら、障がい者相談支援センターが中心になって（自立支援）協議会を運営し、就労・住まい・社会参加などの部会を設置して個別課題に対応しておられます。これらの取組についてお話しいただきます。

17:00～ **【課外学習】グループ討議（1～2時間程度）**

1/21（木曜日）

9:25～10:35 **【事例紹介】障がい者の差別解消に向けた取組**

埼玉県さいたま市保健福祉局福祉部障害福祉課

平成23年3月に制定した「さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例」（通称:ノーマライゼーション条例）の概要、条例に基づいて設置された委員会の取組や障がいのある方の権利の擁護に関する取組事例についてお話しいただきます。

10:50～14:10 **【講義】障がいのある人の自立を支援する ～いま、市町村にもとめられていること～**

長野県地域支援力向上スーパーバイザー
日本相談支援専門員協会　顧問　**福岡　寿** 氏

障がい者施策の見直しが行われ、今一度「障がいのある人の自立を支援する」とはどういうことかを考えていきます。また、自立を支援するにあたって、市町村に求られている役割や、関係機関、地域との関わり等についてもお話しいただきます。

14:25～17:00 **【演習】グループ討議**

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長
障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 副代表　**荒井　隆一** 氏

小グループに分かれ、各市町村等の現状をもとに情報交換･意見交換をしていただき、講師の指導のもと「障がいのある人への自立支援」施策について提案をまとめていただきます。

17:00～ **【課外学習】グループ討議（1～2時間程度）**

1/22（金曜日）

9:25～14:10 **【演習】発表･質疑応答･講評**

社会福祉法人ロザリオの聖母会 ナザレの家あさひ 所長
障害のある人と援助者でつくる日本グループホーム学会 副代表　**荒井　隆一** 氏

グループでまとめた提案について、プレゼンテーションしていただき、講師から講評をいただきます。最後に、研修全体の総まとめを行います。

14:10～14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

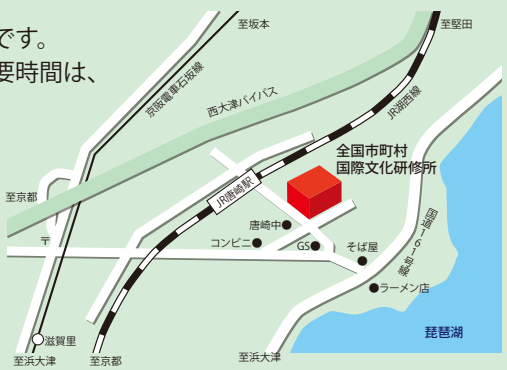
◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
　なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による授業中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所でお願いいたします。

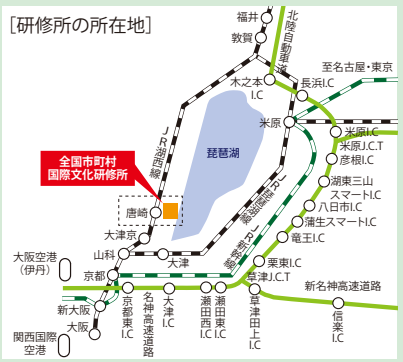
JIAM メールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAM ホームページで受け付けています。

研修所までの交通のご案内

■最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
■JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
■JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。





FAXでのお申込は矢印の方向に

平成27年度 受講申込書

研修名及び時期	障がいのある人への自立支援 平成28年1月18日(月)～1月22日(金)(5日間)		
市区町村コード番号			※全国市町村要覧に記載のコードを6桁で記入してください。 (例：１２３４５－６の場合、１２３４５６と記入)
団体名	都道府県		市区町村組合
所在地 (受講決定通知送付先)	〒	申込手続の担当課名	
		担当者名	
		電話番号	
		FAX番号	
		e-mailアドレス	
受講者	所属		
	役職名		
	職階 (○印を記入)	1部長級　2課長級　3課長補佐級　4係長級　5主査級　6主任･主事･技師等級 ※自治体職員の方のみ記入してください。 ※不明の場合は、「6 主任･主事･技師等級」を選択してください。	
	ふりがな		
	氏名		
	年齢 (研修開始日現在)	歳	性別　男　・　女
	本研修関連職務の通算経験年月数(研修開始日現在)		年　ヶ月
NPO等の方	団体の活動内容、行政との協働実績等をご記入ください。		

上記のとおり、研修の受講を申し込みます。

平成　　年　　月　　日

団体の長の職　氏名

全国市町村国際文化研修所学長　あて　　公印省略可

この申込書でご提供いただきました個人情報は、今回の研修実施のために使用します。なお、個人情報を集計して個人を特定できない統計資料を作成するために利用する場合があります。

全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部　FAX 077-578-5906